

美術館コレクション 99



ごとう すみお
後藤 純男 (1930-2016年)

《淡墨桜》

1987年 紙本着色

薄暗い林の前に浮かび上がる満開の桜の巨木。岐阜県本巣市根尾の樹齡約1500年とされる淡墨桜です。岩のように太い幹の上に可憐な花が咲き乱れ、悠久の時を生きる巨木の生命力が感じられます。幅5mを超える本作は、包み込まれるような迫力で見ると迫ります。2月27日(木)から4月12日(日)までの常設展にあわせて展示しますので、当館コレクションの中で最も人気の高い逸品をお見逃しなく！

問 美術館(☎23-1636)



K 刈谷市ホームタウンパートナー

TEAM 刈谷の挑戦!

【バスケットボール】 刈谷市の誇るトップスポーツチームの期待の若手選手を紹介します!

vol. 51

～デンソーアイリス～

あかほ 赤穂ひまわり(21)

【ポジション】F(フォワード)

3年目を迎えた、成長著しい若手のホープ。1年目にはWリーグのルーキーオブザイヤーを受賞、昨年度からは日本代表選手として世界でも活躍しています。長身で高い運動能力を持ち、どのポジションもオールラウンドにプレーできることが持ち味です。アイリスの悲願である日本一と東京オリンピックでのメダル獲得に向けて活躍が期待されています。



【本人コメント】

市民の皆さん、いつもたくさんのご協力や、温かいご声援をありがとうございます。私たちデンソーアイリスは、日本一という目標に向かって日々練習に励んでいます。私自身、今年日本代表でとても良い経験を積むことができました。この経験を生かして、チームの勝利に貢献できるように頑張ります。今年のチームスローガンは「味わおう最高の時間」です。皆さん、ぜひ会場と一緒に最高の時間を味わいましょう！

★今後の出場予定試合 第21回Wリーグ大田大会

時 2月22日(土)・23日(日) vs 東京羽田ヴィッキーズ
場 大田区総合体育館

市ホームタウンパートナーとは

市のスポーツ活性化を目指し認定された、刈谷市を本拠地として活躍する13のトップスポーツチームのことです。

問 スポーツ課(☎63-6040)

歴史散歩 243



松本奎堂肖像画

松本奎堂(1832～1863)は、刈谷藩で漢学などを教えていた松本印南の次男として生まれました。尾張国香掛村(現在の豊明市)で私塾を開いた伊藤両村に学び、のちに江戸幕府の教育機関である昌平坂学問所に入り、勉学に励みました。その学才は刈谷藩内でも評価されていたようです。

しかし、奎堂は刈谷藩に仕えず、勤王を志す天誅組の総裁として、いち早く挙兵しました。そのため、天誅組は「維新の魁」と称されています。

本資料は、歴史博物館2階の歴史ひろばでご覧いただけます。

問 歴史博物館(☎63-6100)

歴博かわら版

問 歴史博物館(☎63-6100)

歴史博物館で刈谷城盛上げ隊に会おう!

歴史博物館では、定期的に刈谷城盛上げ隊の出演イベントを開催しています。刈谷に縁のある武将たちに会いに、ぜひ歴史博物館へお越しください!



◆次回の出演イベント

時 2月23日(日) 12時30分～13時

場 歴史博物館エントランス

内 演舞、グリーティング

※今後の歴史博物館における出演イベントについては、歴史博物館HPをご覧ください。